

# ESWC2022 サーベイ会

2022/08/24 17:00 - 18:20

主催:ナレッジグラフ若手の会

会場:オンライン

### タイムテーブル

時間	コンテンツ	登壇者	発表セッション
16:45 -	開場		
17:00 - 17:05	オープニング	ナレッジグラフ若手の会	
17:05 - 17:25	アイスブレイク	ナレッジグラフ若手の会、発表者	
17:25 - 17:28	発表1	産総研 江上	Embeddings
17:28 - 17:31	発表 <b>2</b>	富士通 鵜飼	ML & Knowledge Graph
17:31 - 17:33	発表3	DBCLS 山本	Linked Data Analysis
17:33 - 17:36	発表4	DBCLS 山本	Reasoning
17:36 - 17:39	発表5	東芝 藤原	Reasoning Systems
17:39 - 17:42	発表6	富士通 小柳	Software Development
17:42 - 17:45	発表7	東芝 砂川	Dealing With Multiple Sources
17:45 - 17:48	発表8	静岡大 福田研	Domain Specific Knowledge Graph
17:48 - 17:51	発表9	青学大 森田研	Knowledge Graph for Tasks
17:51 - 17:53	発表10	大阪電通大 古崎研	Multiple Modalities
17:53 - 17:56	発表11	東芝 長野	Industry Track 1
17:56 - 17:59	発表12	東芝 長野	Industry Track 2
18:00 - 18:15	振り返り	ナレッジグラフ若手の会	
18:15 - 18:20	クロージング	ナレッジグラフ若手の会	
18:20 - 19:00	交流会(自由参加)		

## 企画の趣旨

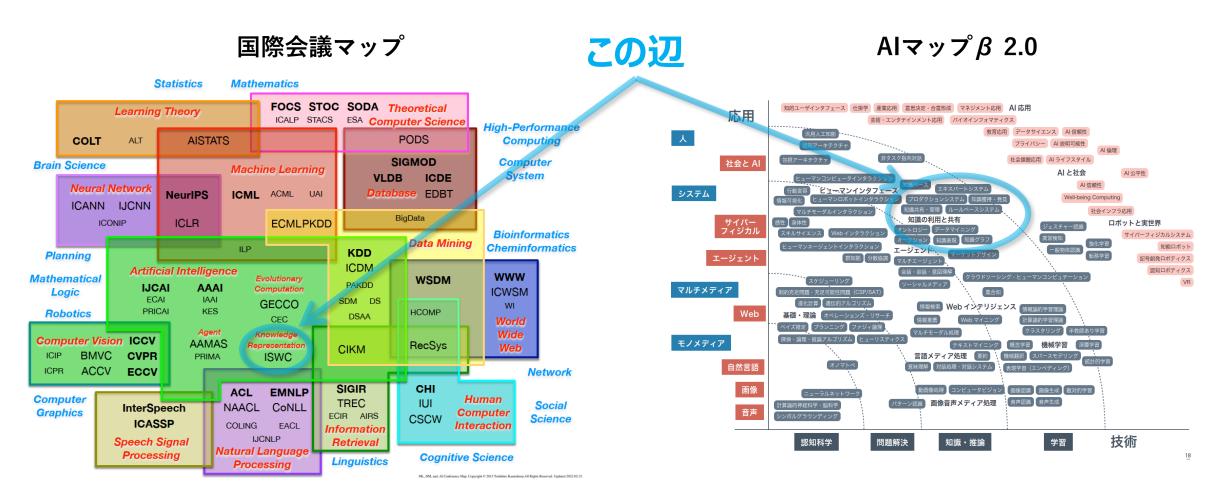
- セマンティックWebとナレッジグラフの難関国際会議ESWCの 最新動向を分担調査し、国内コミュニティで共有する
- 国内研究コミュニティの活性化を図る
  - 特に今回は国内の大学研究室と連携:森田研(青学大), 古崎研(大阪電通大), 福田研(静岡大)
- 実施方法
  - 本会議のセッションを分担し1論文1スライド1分程度で紹介
  - 1編の論文のサーベイ内容はアブストラクト,序論(+  $\alpha$  )レベルとし,聴衆が,「どの論文を読めばよいか?」を決める際の参考情報とすることを想定
  - 対象トラックはResearch, In-Use, Resources, Industry
  - スライドは後日Webサイトで公開する

### ESWC2022情報源

- プログラム
  - https://2022.eswc-conferences.org/program/
- 論文
  - Preprint: <a href="https://2022.eswc-conferences.org/accepted-papers/">https://2022.eswc-conferences.org/accepted-papers/</a>
  - Proceedings: <a href="https://link.springer.com/book/10.1007/978-3-031-06981-9">https://link.springer.com/book/10.1007/978-3-031-06981-9</a>
- 受賞情報
  - https://2022.eswc-conferences.org/awards/

### 国際会議ESWC

国際会議ISWC (International Semantic Web Conference)と並び、 ナレッジグラフ (知識グラフ) とセマンティックWebに関する難関国際会議の1つ.



https://www.kamishima.net/archive/MLDMAImap.pdf

https://www.ai-gakkai.or.jp/pdf/aimap/AIMap\_JP\_20200611.pdf

### **Awards**

#### Best Research Paper

セッション: Software Development

Never Mind the Semantic Gap: Modular, Lazy and Safe Loading of RDF Data

#### Best Student Research Paper

The Problem with XSD Binary Floating Point Datatypes in RDF

セッション: Linked Data Analysis

#### Best Resources Paper

Capturing the Semantics of Smell: The Odeuropa Data Model for Olfactory Heritage Information

セッション: Multiple Modalities

#### Best In-Use Paper

セッション: Dealing With Multiple Sources

Matching Multiple Ontologies to Build a Knowledge Graph for Personalized Medicine

#### Best PhD Symposium Paper

Building narrative structures from knowledge graphs

#### **Best Demo**

Leibniz Data Manager – A Research Data Management System

#### **Best Poster**

Walk this Way! Entity Walks and Property Walks for RDF2vec

### ナレッジグラフ若手の会

#### • 概要

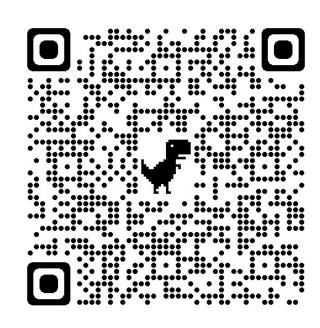
- 知識グラフ(ナレッジグラフ)の機械学習応用や、深層学習と知識の融合などを代表に、ナレッジグラフ やオントロジー等の技術が再注目されるようになってきた
- 若手研究者が中心となり、コミュニティ活性の場として2020年12月に設立(SWO研究会の活動の一部)

#### 対象

• 年齢、組織、職種、在学の有無に関係なく、ナレッジグラフ関連分野に興味を持ち、若手の心を持った方のご参加を歓迎いたします。

#### 目的

- 国内に分散しているKnowledge Graph(KG)系研究者の交流の場
- 研究コミュニティの活性化
- Slack (Discordへの移行を検討中…)
  - https://tinyurl.com/2p887n8x
  - 現在参加者68名
- Twitter
  - https://twitter.com/kg\_wakate

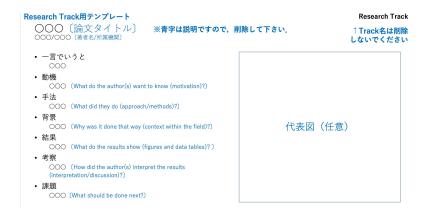


## Slackチャンネル紹介

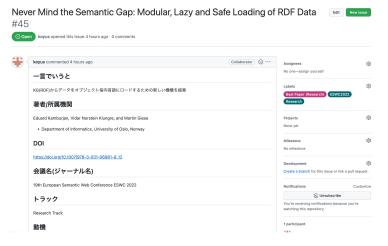
- #general
  - 全体向けアナウンス、議論等
- #random
  - 自己紹介、雑談、求人等
- #survey
  - サーベイ企画、サーベイ内容構造化について
- #beginners-help
  - ナレッジグラフについての困りごと、相談事を共有するチャンネル
- #calendar
  - 関連イベントをまとめたGoogleカレンダー

### サーベイ構造化

- 目的
  - 輪読会で論文を読む際に、標準的なプロパティを用いて当該論文を表現し、構造化した上で電子的に保存し、 広く共有可能にする
- 手段
  - サーベイ用テンプレートを用意, こちらの項目を意識 したサーベイを推奨(任意)
    - https://github.com/knowledgegraph-yra/Survey
  - ご協力いただける方は下記よりIssuesへの投稿をお願いします
    - https://github.com/knowledgegraph-yra/Survey/issues
- 進捗
  - 月1ミーティング(詳しくは#surveyチャンネル)



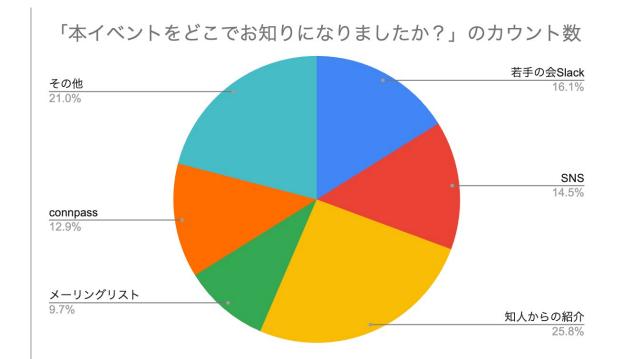
#### スライド



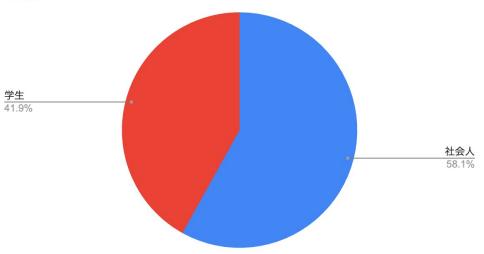
GitHub issues

## 振り返り

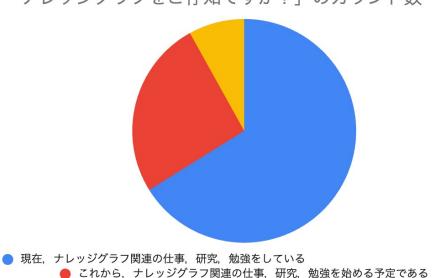
• 参加者 62名 (16:30時点)



「差し支えなければあなたの属性を教えて下さい。」のカウン<sup>\*</sup> ト数



「ナレッジグラフをご存知ですか?」のカウント数



● ナレッジグラフを今回初めて知った